

○事業所名	くれよん			
○保護者評価実施期間	令和7年2月13日 ～ 令和7年2月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28人	(回答者数)	17人
○従業者評価実施期間	7年3月3日 ～ 7年3月15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月17日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運営管理ソフトやLINEなどを使用し、その日のお子様の様子や活動の報告を写真入りで行ったり、保護者様からの連絡にすぐ対応出来るようにしています。	朝礼・昼礼・夕礼を行い、支援内容や子どもたちの様子など職員間で常に情報共有し、伝達のもれが無いようにしています。	
2	資格と経験を持った職員を、利用人数に対しても十分に配置し、支援を行っています。	支援内容や活動内容が固定化しないよう、職員のアイデアをどんどん取り入れています。	職員には研修等に関する情報を提供し、自由に参加してもらっている。
3	お仕事をされているご家庭の負担を軽減したり、レスパイトケア、きょうだい児ケアに繋がる送迎・土曜日営業を行っています。		

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流やきょうだい同士での交流、地域の他のこどもと活動する機会が行えていないこと。	開所後すぐに、コロナ対策もあり、交流する機会がなくなってしまうことや、くれよんカフェなど行っているがお仕事をされている保護者様も多く、なかなか皆さんに参加していただけていないこと。	くれよんカフェの開催予定を早めにお知らせするよう、改善しました。保護者様にもくれよんのイベントに参加して頂けるよう、調整していきます。
2			
3			